



ぎんなん

中原小だより（中原小校長室）
第2号
H29.5.19

修学旅行へ行ってきました

5月11日、12日の2日間、南小国連合で佐賀、長崎方面へ修学旅行に行ってきました。私は連合で行く修学旅行は久しぶりでしたが、中原小学校の子どもたちは元気にあいさつをしたり、感想を発表したりして頼もしく感じました。また、結団式の時に話したように、「目と耳と心で」「見て、聞いて、感じること」ができた修学旅行でした。



1日目の吉野ヶ里遺跡を見学するときは、他の学校もいたのですが（佐賀の中原小学校もいました）、佐賀の宇宙科学館や2日目の原爆資料館や平和公園では他の団体が少なく、ゆっくり見学ができました。こういうことは珍しいなと思いました。

修学旅行の目的の一つは長崎での平和学習を通し、命の尊さ、平和の大切さについて学習することです。今回も被爆体験の語り部さんは、以前からお世話になっている早崎さんという方をお願いしました。早崎さんは、中学生の頃爆心地近くにいらっしゃったのですが、奇跡的に助かれた体験を話してくださいました。自分は助かったけど、友達や働いていたところの同僚が次々と目の前で亡くなっていった様子を詳しく話してくださいました。南小国町の子どもたちの真剣な聞く態度に、次の朝平和公園で行いました平和集会にも来て頂きました。と

ても子どもたちの態度に感心され、何度も「素晴らしい子どもたちですね」とおっしゃっていました。

2日目は、生憎の天気になり、フィールドワークの見学場所を変更しましたが、大浦天主堂やグラバー園など予定通り見学できて良かったです。お土産もしっかり買うことができました。

菊池恵楓園に行ってきました

6年生の修学旅行に続き、5年生は5月16日菊池恵楓園に行ってきました。私も恵楓園には何度も訪れていますが、今回久しぶりに訪問しました。



入所者の方々の高齢化と減少に伴い、古い住宅が壊され新しい建物に統合されていて、さびしい感じがしました。

担任の早瀬先生は大変だったと思いますが、事前学習でしっかり学んでいたので質問や感想発表も積極的にできていました。修学旅行と同じように「目と耳と心と足で」「見て、聞いて、感じる」有意義な学習になったと思います。

7月の集団宿泊教室で水俣に行っても、しっかり学んできて欲しいと思います。

プール掃除をがんばりました

阿蘇管内ではプール開きのニュースが報道されていましたが、中原小学校も18日に全校児童でプール掃除を行いました。

高学年を中心にデッキブラシできれいにしました。早く泳ぎたいなあという声も聞こえ、プール開きが楽しみです。

